



7月号
(第380号)

武庫川女子大学
附属中学校・高等学校
広報課

「見えないものを」

教務部長 新田 大介



三ヶ月にも及ぶ長い臨時休校期間、それに引き続き「三密」を避けるための一週間の分散登校、そして次のステップとしての短縮授業を経て、ようやく通常時程の授業に戻りました。授業の時間は元に戻りましたが、常時換気のために窓を開放したままの教室、マスクを着けて会話もできるだけ控えての生活、と制限が継続されています。なかなかかつての普通の学校生活には戻ることができない状況ですが、厳しい現実を避けられない現実として受けて止め、それをバネとして成長に繋げていきたいと思います。

私事になりますが、元々家庭で自由時間を過ごすときにはテレビを見るよりもラジオを聴くことが多かったのですが、この「新型コロナウイルス」の影響で、テレビを見るのが皆無になり、ラジオを聴きながら読書をするという生活習慣が身につけてしまいました。しかし最近では自粛していたプロ野球が開幕され、AM放送はプロ野球の実況中継に占拠されてしまいました。AMラジオ放送も耳障りになったので現在は専らFM放送に聴き入っています。そのような折、武庫川女子大学がスポンサーに着き、FM大阪で水曜夜8時に流されている「湊かなえの『ことば結び』』という番組を耳にしました。

湊かなえさんといえば皆さんもよくご存じのことと思いますが、武庫川女子大学家政学部の卒業生で、大学を出た後、海外青年協力隊、淡路島で家庭科の教師という経験を経て、ミステリー作家として活躍されています。本校の図書館にも、「卒業生のコーナー」に作品が並べられています。私自身は高校生の頃は小説を乱読していましたが、その後は余り読まないようになり、湊さんの小説については五年ほど前、「高校入試」という入試当日の試験検査場で事件が始まるという作品を読んだだけですが、高校入試の現場を非常に正確に書き表されていたことが印象に残っています。

さてその湊かなえさんですが、ご自身の声が子どもの声の様なことにコンプレックスを抱いていたので、ラジオ番組を引き受ける際に躊躇されたそうです。しかし実際に放送が始まると番組の聴取者からは「聞きやすい声」と評判が良く、それまで抱いていたコンプレックスは解消したそうです。

自分自身ではコンプレックスを感じていたことも、いざ行動に移してみると周囲の人間の受け取り方は全く異なっていて、ご本人がコンプレックスを持っていることなど思いもしないというケースも存在するようです。

「ジョハリの窓」という四つの窓を使って自己分析の心理モデルがあります。対人関係の進展や自己分析能力開発にも利用されています。その中に「自分が気づいていないが他人は知っているという窓」があります。自分では気づいていない長所が存在したり、自分は短所と感じられている部分が他人は長所と受け止められているなど、面白い結果が出たりします。色々と悩みを抱えている人も思いがけず、人それぞれ、隠された自分自身では盲点になっている才能・長所を有している可能性を秘めています。積極的に行動することで、もの見え方が変わってくる、これまで見えていなかったものが見えてきたりします。改めて、このような時期だからこそチャレンジ精神を大切にしていきたいと思います。

データサイエンス類型の取り組み!

本校では独自に設定している「MSタイム」の授業内容の一部に「データサイエンス」の授業を実施しています。中学1年生が7月4日(土)、「ドローン」や「ロボット」を使ってドローンの操縦方法、ロボット製作、そしてプログラミングを学びました。体験した生徒たちの声です。

ドローン操縦

ドローンを使って、操縦を試みました。受験をする前に同じようなプログラミング体験学習に参加したことがあります。その時にプログラミングとい

うものは、機械に命令をしてその機械がその命令に従うというものだと思います。今回はプログラミングをロボットではなくドローンで体験しました。最初の方はドローンとロボットの命令の仕方は違うのではないかと感じていたが、予想以上にプログラミング方法がよく似ていて「ロボットとドローンでも同じやり方なんだ」と思いました。最初は慣れないドローン操作に戸惑いましたが、離陸したり着陸させることができ、とても楽しい体験でした。また、ドローンを使った体験の機会があれば、またやりたいなと感じました。

本格的なドローンは操縦したことがなかったのに、慣れるまで時間がかかりました。画面を見ながら操縦をした時は、天井にぶつけてしまいました。その時に驚いたのがぶつけてしまったのに壊れていなかったことです。弱そうに見えて強いところもありませんでした。次またドローンを使って何かする時は今回より、もう少し大きいドローンを操縦したいです。

自分でドローンの動きをプログラミングして先生の手ひらに着地するように作る必要があります。スタート地点から先生の所まで5mという距離を考えてプログラミングするところが少し難しかったけど楽しかったです。最初、プログラミングをしてドローンを操作するのは簡単だろうと思っていたけど、実際に初めてやってみると、思った通りにドローンを操作するのが難しかったです。プログラミングしてドローンを操作するのは初めてでしたが、計算しながらプログラミングを修正しながらプログラミングを修正しないといけないので頭を使いましたが、とても面白かったです。

ロボット製作

思っていたよりはよく出来ました。ペアの友達に説明書を解読してもらったので助かりました。一度目の実験は、後ろ向きに転んでしまったのですが、二度目は50m程進みました。作るのにかかった時間の割に、壊れるのはあつなかつたです。良い経験になりました。

MSタイムでロボット製作をしました。ロボット



が完成したと思ったら逆向きに歩いたり、こけたりうまくいかなかったこともありましたが、2つあります。1つ目は最初から無理だと決めつけないということ、2つ目は人に頼ったりして助け合うことです。これからはこの2つのことに注意して過ごしていきたいと思います。

プログラミング作成

スクラッチは初めてやったわけではないけど、意外と難しかったです。でも、プログラミングの練習は楽しみなからこれからもやっていきたいと思えます。例えば、一周させて元の位置に戻すのが一番難しかったです。複雑な動きができるようになりたいです。次の授業でロボットやドローンで動かしたりプログラミングするのが楽しみです。



今日の授業ではキャラクターに命令を出し動かせるようにすることを学びました。ゲームなどを作った動かし時命令がなければゲームも作ることができないので、プログラミングは重要なのだと気づきました。また、いろいろな命令を出し自分が動かしたい動きをキャラクターに命令することがとても面白かったです。自分だけの新しいゲームを作りたいなと思いました。

今回の授業を通じてプログラミングの凄さがとても伝わりました。私はプログラミングが得意ではなかったですが、そんな私でも友達に教えてもらって、みんなと一緒にプログラミングの練習やゲーム作りに取り組み楽しむことができました。次は違うゲーム作りにも挑戦したいです。

入試説明会・個別相談会のお知らせ

- ・第一回中学募集要項説明会・個別相談会
対象者 女子小学生とその保護者のみなさん
日時 8月30日(日) 9時~12時
- ・※五ツ木暖々堂模試会場(小5・小6生が対象です)
- ・第一回高校入試個別相談会
対象者 女子中学生とその保護者のみなさん
日時 8月30日(日) 9時~12時
- ・※「リニューアル教室見学会」も行い、新しくなった本校の校舎見学していただくことができます。
- ・会場はいつでも附属中学校・高等学校で行います。来校にあたっては上ばきをご用意ください。自家用車での来校はできません。

委員会通信

「コロナ感染拡大防止に向けて私たちができること」

常任委員会

現在、新型コロナウイルスの影響で、思うように委員会を開くことができない状況にあります。

ですが、今のこの状況だからこそ私たちに何かできることがないか考えました。

そして常任委員会で話し合った結果「コロナキャンペーン」を実施する事にしました。

今年度の学校目標は「共鳴」です。これは、生徒一人一人が自立し、結びつき合い、自主的に行動していくという想いが込められています。

この目標を達成するためにも、コロナキャンペーンを通して、コロナウイルス感染拡大防止を先生方からだけでなく、生徒から生徒へ呼びかけていきたくと考えています。

その第一歩として「感染予防に関する意識アンケート」を実施したいと思っています。

人から言われてコロナ対策に取り組むのではなく、自発的に対策に取り組めるよう、啓発の意味を込めてこの企画を考えました。

全校委員会はまだ開くことはできませんが、例年にはないこの状況に不安を感じ、やりたいことに制限をかけていくのではなく、逆に自分たちの経験とし、新しいことへの挑戦の機会へと変えていきたくと考えています。

「感染予防に関する意識アンケート」の結果は、このアンケートの趣旨である、コロナ感染拡大防止を自発的に取り組むことへの啓発に繋がるよう、みなさんの回答をまとめ、後日全校生徒の皆さんに配布したいと考えています。

今後、皆さんのお力をお借りすることが多くなると思いますが、ご協力よろしくお願ひします。

「みんなが安全に過ごすため」

風紀委員会 川畑 琴美

学校が再開して1カ月が経ちました。

少しずつ学校生活が通常に戻りつつある今、もう一度マナーについて考え直してみませんか？

登下校中や校内でも、感染の可能性がある場所がたくさんあります。

特に電車やバスの中では一般の方も利用されてい

るため、大きな声はもちろんマスクをつけないで話すことはやめましょう。

マスクをつけることは自分を守るとともに、周りの人を守ることもなります。

こんなときだからこそ、みんなが安全で気持ちよく過ごせるように心がけましょう。

「ムコジヨ朝ごはん革命」

保健委員会 堀 陽菜

突然ですが皆さんは週に何日朝ごはんを食べますか？

毎日食べる人もいれば2日に1回、もしかすると朝ごはんは食べない。という人も中にはいると思います。



特に通学時間が長く、朝早くに家を出なければならぬ人にとっては、正直なところ朝ごはんなんかよりもっと寝たい！と思ってしまうものです。そして、私もそうでした。

最近では「おうち時間」が増えたことよって食生活が乱れ、より一層朝ごはんを食べない人が増えています。

どうしたら朝ごはんを食べるのが苦でなくなるのか。どんな朝ごはんだったら「食べたい！」と思えるのか。私たち保健委員会は皆さんの意見を基に今の武庫川生の朝ごはんに対しての状況を知り、今後は朝ごはんの大切さを発信していこうと思っています。

また、保健委員はこの朝ごはん革命を企画するにあたって、カロリーメイトやソイジョイなどの食生活を助ける商品を多く販売している大塚製薬さんにもたくさん助けていただき、学校×企業でさらによいものにしていきたいと考えています。

まだまだ始まったばかりですが、武庫女一丸となつてこの革命を起こしていきたいと思います！

マスク着用時の学校における熱中症対策について

だんだんと気温が高くなり、蒸し暑い夏がやってきました。「新しい生活様式」により学校生活でもマスクを着用することとなっていますが、マスクの着用により、これからの時期は特に、熱中症のリスクが高まります。

8月行事予定

Table with 2 columns: Date (日) and Event (行事予定). It lists various school activities and holidays for the month of August.

熱中症予防のためには、マスク着用中の激しい運動は避け、のどが渇いていなくてもこまめに水分補給をしましょう。また、屋外で人との距離が十分に保たれている(2m以上離れている)時や、暑さでしんどいと感じる時は、適宜マスクを外すようにしてください。



規則正しい生活とこまめな水分補給、マスク着用の工夫をして熱中症を予防しましょう。

オンライン英会話を開始!

昨年度高校1年CGコースSE系、中学3年英語アドバンスクラスにおいて、試験的にオンライン英会話を実施してきましたが、今年度は「全学年・全クラス」で実施する運びとなり、高校2年生から実施し始めました。



簡単な事前学習中や、オンライン英会話開始直前は、「話せるわけない!」という、不安いっぱい、緊張いっぱいの子供たちでしたが、英会話レッスンが始まると、外国人講師がiPadの画面に登場すると、笑顔があふれ、大きな声でさまざまな英語が教室いっぱい聞こえてきました。

40分間のレッスンを終え、生徒たちはお互いに思っていることが新鮮に思える!「私、こんなに英語が話せるんだ!」など、前向きな声が聞こえてきました。随時、他の学年もオンライン英会話レッスンを始めていきます。生徒のみなさん、楽しみに待っていてください。